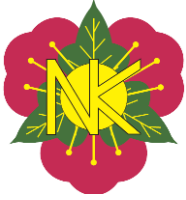


令和3年1月29日



西金沢学園だより

～地域と保護者の皆様へ～

NO. 11(45号)

横浜市立義務教育学校
西金沢学園

〒236-0046 金沢区釜利谷西四丁目 19 番 1 号

【本校舎】電話 045-784-0921

【分校舎】電話 045-782-7577

(小) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishikanazawa/>

(中) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikanazawa/>

四字熟語に年頭の思いを込めて

小学部副校長 中川 浩二

1月になり、寒さが一段と厳しくなりました。県の緊急事態宣言発令に伴い、本校では感染防止対策を講じながら、一部の行事の中止や延期、部活動の日数制限、9年生の午前授業（2月3日～）など柔軟な対応をとりながら教育活動を行っています。

さて、校内では年始め恒例である全学年書初めの作品が掲示されました。一人ひとり気持ちを込めて丁寧に書かれた様子がよく伝わってきて、われわれ職員も元気をもらいました。この中で、3月に大切な節目を迎える6年生と9年生は、自分が選んだ四字熟語に年頭の思いを込めた作品を仕上げ、感動しました。四字に表現された深い意味を味わいながら印象に残ったものをいくつか紹介します。

【6年生】

どうしんきょうりよく

同心協力（心を一つにして、皆と力を合わせて物事に取り組むこと 中国の古典に使われていた四字）

すいてきせきせん

水滴石穿（小さい力でも積み重なれば強大な力になることのとえ 「水滴石を穿（うが）つ」とも読む）

うんがいそうてん

雲外蒼天（試練を乗り越えていけば、素晴らしい結果が待っている 雲を抜ければ、その上には青空が見える）

6年生は、2月下旬「ようこそ、西金万博へ！」と題して、SDGsにちなんで「持続可能な西金沢学園」について16ブースに分かれて、下級生に向けて大々的に発表します。現在、グループ毎に多様な企画を準備中です。小学部のまとめとして、素晴らしい発表となるよう期待しています。

【9年生】

いっしんしょうじん

一心精進（一つのことに心を集中させて励むこと 他のことに心を惑わされず、自らの信念により努力すること）

ばんりいっくう

万里一空（目標や目指しているものを見据えて、たゆまず努力し続けること 由来は宮本武蔵の「五輪の書」）

9年生は、2月に高校受検（験）を控えています。心配や不安な気持ちがよぎり大変な時期ですが、あともう少しです。一日一日を大切に過ごし、力を出しきれるよう万全な準備をすすめてください。職員一同、心より応援しています。すでに進路が決まった人も気を緩めることなく過ごしてください。

他の学年のみなさんも年頭に決めた目標を大切に今年も学校で活躍されることを願っています。昨年より新しい生活様式による教育活動を続けていますが、プラス思考に捉えれば環境に対して柔軟に適應する力やレジリエンス（心の抵抗力）を育成することにもつながっていると感じています。

最後に、学校において安全・安心に過ごせるよう引き続き校内の感染防止対策とともに児童・生徒の健康観察、マスク着用、手洗いの励行、心のケアに努めていきます。なお、県の緊急事態宣言発令は2月7日までの予定ですが、今後の動向を注視しながら対応していきたいと考えています。保護者の皆さま、地域の皆さま、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◎SDGs（エスディージーズ）：国連で合意された2030年までに達成すべき国際的な「持続可能な開発目標」のことです。

【西金沢学園ボランティアの集い】

1月25日、西金沢学園地域学校協働本部のボランティアの集いを行いました。地域コーディネーターや各ボランティアの方々と情報交換し、今後のことについて話し合いました。今年の協働本部の活動として1月に中学部の職業講話を実施していただき、2、3月に地域の方を講師に招いて小学部の授業を予定しています。



【集いに参加された団体】学援隊・小さな音楽会・よみかかせの会・街の原っぱ・ミモザの会の代表の方々です。